

## ■ともに高め・輝かそう自分のよさ、老中のよさ、地域のよさ（老上中学校）

### 1 【活動の趣旨】

地域の方を講師に招いて、様々なことを知る、考える、挑戦する機会として体験的活動や熟議を通し、地域と将来を考えるきっかけにすることをめざす。

### 2 【特徴的な活動内容】

#### ○書道教室（全学年：7月～9月）

今年も地域の書家をお招きし、書道の楽しさと上達を目的として全校生徒が、アドバイスを受けて競書会に向けて熱心に取組を行った。

#### ○職業講話（3年：11月）

地元密着で活動する音楽家を今年度もお招きし音楽を通して「地元」・「働くこと」をテーマに講演していただき、将来を考えるきっかけとした。

#### ○SDGsに関する学習（3年：12月）

「経済・環境・社会のバランスをめざして」をテーマに、カードを使って自分の行動を思考し、世界と繋がりを実感する体験を行った。

#### ○進路学習&職業体験講話（1年：2月）

「生きる力」を身につけ、将来の進路選択、実現に向け人生の先輩である方々から様々な体験や人生観を学ぶ機会とした。

#### ○老上（紙）魂展（全校：2月）

半年前からOAP（老上アートプロジェクト）実行委員を中心に、地域やボランティアの皆様の協力のもと、老上中初めての美術大展示会を実現させた。生徒の美術の授業での取組を地域に広く発信する場となった。

### 3 【実施に当たっての工夫】

今年度も、新型コロナウイルス感染症の状況を見つこの活動でしたが、実施時期や、実施の規模などを工夫しながら実施することができた。

### 4 【事業の成果】

たいへん多くの講師の方々に、体験的な講義を進めていただき、短時間でしたが耳を傾け、熱心に取り組み、将来の自分を考えるきっかけを得ることができた。

### 5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

ここ数年の新型コロナウイルス感染症の状況下で、可能な実施計画を行う。地域の方から体験を聞くことで、生徒が自分の礎となる学習を行っている。この学びや体験したことを今度は発信することで地域と繋がりを強めることが重要だと考える。



【書道教室】



【職業講話】



【SDGsに関する  
学習】



【進路学習&  
職業体験講話】



【老上（紙）魂展】